

精神科医、認知症診療医と 一緒に診ていきたい 特発性正常圧水頭症 (iNPH)

日時：2021年 9月17日 [金] 12:50~13:40

会場：ライブ配信 [オンデマンド配信は致しません]

座長

岩田 淳 先生 [東京都健康長寿医療センター 脳神経内科]

演者

山田 茂樹 先生 [滋賀医科大学 脳神経外科]

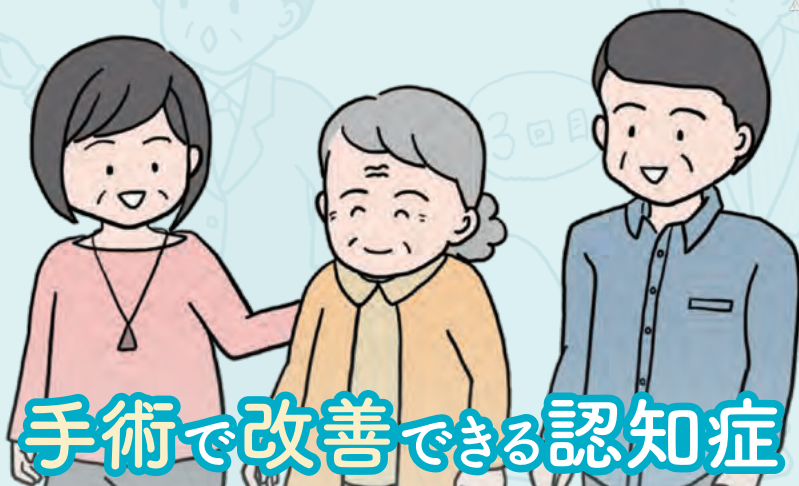
Codman[®]
SPECIALTY SURGICAL

共催

Regional IPA/JPS Meeting・第36回日本老年精神医学会
Integra Japan 株式会社

- 視聴には学会への参加登録が必要です。
参加登録者に学会より視聴サイト/視聴方法をご案内いたします。
- 完全WEB開催となります。
- 詳細はWEBサイトをご確認ください。
<http://www.rounen.org>





手術で改善できる認知症

特発性正常圧水頭症

特発性正常圧水頭症(iNPH)は、頭蓋内に髄液がたまり、脳が圧迫されて認知症などのさまざまな症状が出る病気。

髄液の流れをよくする手術で症状の改善が見込めるため「改善できる認知症」としても知られています。

高齢者に多い病気で、日本には高齢者の約1.1%、約37万人の患者さんがいると言われています。

“iNPHのサイン”を見極めよう!

主な症状は「歩行障害」・「認知症」・「尿失禁」の3つ。特に「開脚ですり足、小刻みに歩く」といった歩き方は、認知症が現れる他の病気と区別するポイントになります。



歩行障害



開脚で不安定な歩き方
つまづきやすく、よく転ぶ

認知症



ぼーっとしている
物忘れがひどい

尿失禁

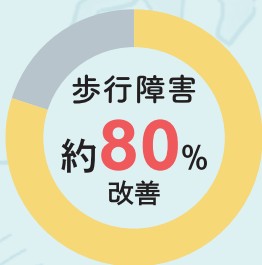


トイレに間に合わない
頻尿または尿失禁状態

手術でよくなる疾患です。

iNPHは、症状とCTやMRIなどの検査で診断できます。治療は1時間程度の水頭症治療の基本的な手術と10日間程度の入院。個人差はあるものの、歩行障害は約80%、認知症は約70%、尿失禁は約50%の方が改善し、介護が軽減するケースも多く見られます。

出典：特発性正常圧水頭症ガイドライン第3版



どうすればいいの?

なるべく早く見つけ出し、正しい治療を行うことが大切です。最近転びやすい・スムーズに歩けないなど自覚症状を感じたとき、ご家族が見て、歩き方がおかしい・元気がないなどの違和感を覚えたときは、かかりつけ医あるいは専門医(脳神経外科・脳神経内科)を受診しましょう。



少しでも気になった方は…

下記ウェブサイト「セルフチェック」をしてみましょう

もしかしたら…
と思ったら

詳しくは「特発性正常圧水頭症サイト」へ

INPH 検索 www.inph.jp
セルフチェック・病院検索も

ご相談は「高齢者の水頭症コールセンター」へ

0120-279-465 (受付時間 平日8:00~20:00)